

会報

みらい

目次	p.1	・障害者と共に暮らせる社会に ・各種大会結果報告 ・ステージ発表
	p.2	・各種大会結果報告 ・ローリングバレーボール大会 ・作品展示・販売 ・卓上競技大会

発行人：神奈川県身体障害施設協会 代表者：伊藤 崇博 編集：広報委員 印刷：アティン

障害者と共に暮らせる社会に

会員施設・事業所の職員の皆さまにおかれましては、地域における身体障害者の支援にご尽力を賜り心より感謝申し上げます。

神奈川県身体障害施設協会では、平成28年度もローリングバレーボール大会をはじめ、ステージ発表、卓上競技大会等を開催してまいりました。企画する委員会では、会員施設から選出された委員メンバーにより何度も委員会を開催するなど事前の準備が行われ、施設をまたがった職員同士の交流の場ともなっています。

昨年を思い返すと、津久井やまゆり園で発生した大変痛ましい事件がありました。障害福祉サービス事業者にとっては、利用者さんの人権を尊重し、個人の尊厳に配慮した運営に徹することはもちろんですが、地域住民のより深い理解と協力を得ながら共に歩むことが求められていることを改めて感じました。

私どもの施設(足柄療護園)では、平成20年より利用者さんと共に、教育機関等へ出かけ、障害のある方の想いや体験を伝える活動を行っています。中学生の授業に出かける機会も増えており、そこでいただいた中学生の感想文をご紹介します。

「話を聞いた私は今までの『障害』というものに対する考えがものすごく甘

いものだったと感じました。話を聴いて、心に熱いものがこみ上げました。家族や友達、たくさんの方々に感謝をして、日々を大切にしていきたいです。今まで何も知らなかった私はとても恥ずかしいです。」

「お話を聞いて、簡単に『死ぬ』とか、『さいあく』などの言葉は使ってはいけないなあと思いました。障害と向きあって頑張っている姿を見て、自分も今できることを一生懸命やって頑張っていきたいと思いました。」

障害のある方から直接話を聴く機会が少ない中学生にとって、感じるものはとても多いようで、講話中は皆さん集中して話を聴き、届く感想からはとても素直な心を感じます。

障害者差別解消法が施行され、間もなく1年が経過しようとしています。障害があっても分け隔てなく暮らせる社会の実現に向けて、我々事業者も障害者自身もできることはたくさんありそうです。

身体障害者施設協会 副会長
社会福祉法人県西福祉会 法人事務局長
柴田 和生



各種大会結果報告

ステージ発表

今年の身障協ステージ発表は、初めて藤沢市太陽の家での開催となり、実行委員をはじめ出演する皆様も不安と期待でいっぱいの中、11月26日午前10時に始まりました。

今年のテーマは、「咲き誇る笑顔 輝くステージ」。元気いっぱいの神奈川ワークショップが先陣を切り、午後の部では昼食後のおかげか、大きな掛け声を出している参加者がとても印象的で、参加

10施設の発表を終えました。

恒例のスペシャルゲスト「K&K」のお二方にとってはお膝元の会場とあっていつも以上に大熱唱(?)。合同発表曲「世界に一つだけの花」を歌い締めくり。一所懸命歌い切った時の笑顔、「K&

K」に花束を贈呈した時の笑顔、たくさんの笑顔が咲いた素敵なおひとときでした。

文化委員会
湘南希望の郷
施設長 森 淳



神奈川ワークショップ	素敵な一日の始まり!元気なニワトリ賞
足柄療護園	ゴージャスなクジャクのかわいいステージ賞
水平線アトム	キュートなおウムのウキウキパフォーマンス賞
湘南希望の郷、湘南希望の郷ケアセンター	お花畑のハチドリ感動の歌声賞
よこはまりバーサイド泉	平和を奏でる穏やかな星空の鳩賞
アガベギ番館	夢見るキツツキの響きあうリズム賞
ソーレ平塚	愛と自然を歌う あったかカナリヤコーラス賞
シャローム浦上台	静かな夜の優しさミズクサウンド賞
丹沢レジデンシャルホーム	寄りそう仲良しメジロファミリー賞
ソーレ平塚ケアセンター コーロピアチェーレ	幸せの意味を歌う青い鳥のハーモニー賞